

夏休み自由課題（国語の部）

☆校内締め切りは、2学期の始業式です

【個人応募】

No.1 第10回「『ありがとう』感謝の心を、未来につなぐ。」こども作文コンクール

- ① 趣旨 身近なはたらく人への感謝の気持ちや将来の夢を作文に書いてみることで、働くことについて考えるきっかけになることを目的としています。
- ② テーマ
(1)身近なはたらく人へ、ありがとう
(2)あこがれの仕事、かなえたい夢
※どちらかを選び、作文にしてください。
- ③ 用紙
400字詰め原稿用紙3枚（1200字）以内
- ④ 応募について
応募用紙、連絡先を作品の1枚目に添えて、ホチキス留めしてください。
- ⑤ 主催 読売新聞社
共催 一般財団法人あんしん財団
- ⑥ その他
参加賞が贈られます。出品された作品は返却されません。

各コンクールの案内のちらしと
応募票は、鈴谷小ホームページに
あります。

No.2 第26回「木のある暮らし」作文コンクール

- ① 趣旨 木や森、建物や街にあるさまざまな木製品、林業体験の思いでなど、自由な発想で表現することで、脱炭素社会やSDGsの実現、これからの社会環境等について理解を深め、地球環境に興味を抱いてもらうことをねらいとしています。
- ② 対象 1年生～6年生
- ③ テーマ 「木のある暮らし」 まわりにある木のことを作文にしてみよう
例 虫取りした森、木のリサイクル、未来のために木を植える、よく遊んだ公園、思い出いっぱいの家具や食器、木造のお寺や神社、木で作られた橋 など
- ④ 用紙
B4原稿用紙 1200字以内
- ⑤ 応募について
広げた状態で、原稿用紙の左上をホチキス留めしてください。個人応募票に必要事項を記入し、原稿用紙と一緒に封筒に入れて郵送してください。
- ⑥ 主催 一般社団法人 日本木造住宅産業協会
共催 国土交通省・文部科学省・農林水産省・環境省・外務省・住宅金融支援機構・朝日学生新聞社
- ⑦ その他
参加賞が贈られます。出品された作品は返却されません。

No.3 「県民の日」記念作文コンクール

- ① 趣旨 11月14日の「県民の日」を記念して、未来の埼玉をつくる子どもたちに郷土の歴史や風土、様々な魅力を再発見してもらうことを目的としています。
- ② 対象 4年生以上
- ③ テーマ みんなに知ってほしい埼玉県の魅力（題名は自由に決めてよい）
- ④ 用紙 400字詰め原稿用紙3枚以内
- ⑤ 応募について
令和5年9月6日（水）までに埼玉県県民広聴課宛に送付してください。作品応募票に必要事項を記入し、原稿用紙の右上にホチキス留めしてください。
- ⑥ 主催 埼玉県
共催 埼玉県教育委員会
- ⑦ その他 応募作品は返却されません。

No.4 第14回子ども作文コンクール

- ① 趣旨 子育て支援事業の一環として行っています。
- ② 対象 5・6年生
- ③ テーマ「わたしの未来・夢」
自分の夢や理想、将来への思いや考えていること、未来へのあこがれや希望することを自由に書く。
- ④ 用紙400字詰め原稿用紙2枚（800字）以内
応募票を添えてください。
- ⑤ 応募について作品と応募票を埼玉キワニスクラブ事務局へ送付
- ⑥ 主催 埼玉キワニスクラブ
後援 さいたま市、さいたま市教育委員会、さいたま市PTA協議会、NHKさいたま放送局、埼玉新聞社、産経新聞社さいたま総局、テレビ埼玉、アコレおおみや

○「さいたま子供短歌賞」「しきなみ子ども短歌コンクール」については、要項・応募用紙ともに、夏休み直前に配布予定です。

【学校応募】

No.1 第37回感動作文コンクール

- ① 趣旨 日常の感動体験を見つめなおし、文章にすることで、感受性や道徳性の育成に寄与することを目的としています。
- ② 対象 1～6年生
- ③ テーマ『感動』題名は自由に決めてよい。
- ④ 用紙400字詰め原稿用紙3枚（1200字）以内
作品の1枚目の右肩に作品応募票を添付してください。
- ⑤ 主催 公益財団法人上廣倫理財団
後援 文部科学省
- ⑥ その他参加賞が贈られます。出品された作品は返却されません。

各コンクールの応募用紙は、鈴谷小ホームページにあります。

No.2 JA書道コンクール

- ① 趣旨 「相互扶助・思いやりの精神」を、次代をになう小中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的としています。
- ② 対象 1～6年生
- ③ 応募について・要項をよく読み、正しい書き方で作品を完成させてください。
・名札を作品の左下に貼り付けてください。
- ④ 主催 JA 共済

No.3 第32回 全国小学生作文コンクール「わたしのまちのおまわりさん」

- ① 趣旨 次代を担う小学生に、作文を通じて、警察官との触れ合い等について改めて考えてもらうことで、社会のルールを守ることの大切さを理解してもらい、少年の健全育成を図ることをねらいとしている。
- ② 対象 1～6年生
- ③ 応募について・小学校低学年（1～3年生）の部は、B4判400字詰め原稿用紙2枚以内。
・小学校高学年（4～6年生）の部は、B4判400字詰め原稿用紙3枚以内。
・自作未発表の作品のみ。
・応募票を記入し、1枚目に添付して学校に提出してください。（自宅住所・電話番号は未記入にしてください。）
- ④ 主催 公益財団法人全国防犯協会連合会
後援 内閣府、警察庁、文部科学省

No.4 令和5年度 青少年の主張大会 ○対象学年に要項・応募票共に配付予定です。そちらをご覧ください。